



「カルタ大会」



「ピザパーティ」



「まなびの森」



「デイキャンプ」

女川町は、住む人にも、訪れる人にも便利で、居心地のよいコンパクトなまちを目指しています。



新たな町で自分らしく暮らしていくために、子育て層のみなさんを中心に、町を使った楽しみ方を考え、形にしていくため、『みんなの遊び場づくり』プロジェクトが始まりました。

2020年
完成予定



清水公園の親水広場



レンガみちの先に広がる海岸エリアと遊具広場

子育て中のママから、「あったらいいな」や「実現するためのアイデア」について聞きました

まちについて母親が思うこと・改善したい点

【ヒアリング】

- 町内に親子が気兼ねなく楽しめる場所・遊び場が少ない。
- 駅前にはきっかけがないので出向くことが少ない。
- お祭り・イベントがあっても、町民が行っても良いのかわからないので、足を運べていない。
- 駅前にあるフューチャーセンターCamassは、町民向けの施設のイメージがなく入りづらい。

Q：芝生広場でやってみたい事を教えてください

【LINEグループアンケート】（複数回答）

- ① 絵本を読んだり・読み聞かせ_4
- ② 遊びの先生に来てもらって、普段しない遊びをしたい_7
- ③ みんなでワークショップ・クラフト教室_5
(例えば、段ボールで遊んでみたい)
- ④ 持ち寄りでカフェタイムやピクニックランチ_5
- ⑤ フリマ(物々交換)_4

アイデアを実現するために

集まるきっかけ(目的)があれば!!

子どもが遊べる遊具
バランスボール、
スラックレール
etc...

カフェ的な要素

企画

町の先生の特技を披露してもらう
クラフト講座、あみもの講座、フリマ(物々交換)

集まってもらうために(PR)...

広報(掲載・ちらし)

保育所や学校へちらし

みんなが遊ぶとしたら...

コアの遊びがいつもある
自然の中で...
ゲーム+α
カフェ+スラックライン
+釣り、クラフト教室
など!

子どもからお年寄りまで遊べる・ダイエットもできる
スラックレースをCamassに常備

楽しむ時間は...

時間と場所が決まっていれば、ふらりと立ち寄って遊べる
毎月第〇・〇曜日場所は△△で!

お楽しみカレンダーが有ると良い
曜日で対象を変える
(〇曜日子ども向け、
△曜日おじいちゃん・おばあちゃん向け)

施設の相互連携

子どもの遊びであれば、新庁舎に移転する子育て支援センターと連携すれば良い

NPO法人アスヘノキボウの協力の元、女川フューチャーセンター カマス前の芝生広場を使い、活動のきっかけづくりを開始



子どもの笑顔がいっぱいのまち、誰もが居心地の良いまちにするために、どうすればいいか、実践しながら考えました。



芝生広場に好きな遊具を持ち寄ってみよう！！



身近な素材で遊具を作ってみよう！！



遊びの達人より

- 子どもは遊べる環境があればどんどん遊び方を見つけるもの。
- 遊び場づくりには何かしたい気持ちで3人位集まると、支えあってできる。
- 次回はダンボールに自分たち（親子）で手を加えていこう。

プレーパークのイメージ



仲間と一緒に、楽しみながら、将来のまちの姿を描き、実現させていく取り組みを通じて、新しい町の楽しみ方を発見できました。女川町を舞台に、まちとひとが共に成長しています。



自主的な集まりを経て活動チームを結成!!



自分たちで企画した遊び場を町のみなさんに披露!!



仲間と一緒に、行政に頼らない自主的・持続的な活動に発展中!!

女川町子育て応援サークルマザーズリング
女川ネイチャーガイド協会、女川スラックライン

地元活動団体

民間団体

町外活動団体

連携

役場関係

NPO法人
アスヘノキボウ、
女川向学館
(株)今野梱包

女川町社会福祉協議会
女川町保健センター
まちづくりデザイン会議

NPO法人birth
西公園プレーパーク
(仙台市青葉区)

